

T-beans

取扱い説明書

目次

あらかじめご承知いただきたいこと.....	1
安全についてのご注意.....	2
●ご注意.....	3
●T-beans(Tシャツくん専用印刷機)のセット内容..	4
●各部の名称とはたらき.....	4
はじめに :	
Tシャツくんセットでスクリーン版を作成する時のポイント..	5
①Tシャツの準備.....	6
②スクリーン版を取り付ける.....	7
③プリントする.....	8
④できあがり.....	9
●多色印刷の場合.....	10
●各インクの使い方.....	11
●オプションのデザインプレートの使い方.....	12
●●Tシャツくんインフォメーションサービス..	13

- ご使用前に必ずこの取扱い説明書をお読み下さい。
- 取扱い説明書と保証書は必ず保管して下さい。



あらかじめご承知いただきたいこと

この取扱い説明書は、「T-beans(T シャツくん専用印刷機)」をお使い頂くためのガイドブックです。太陽精機（株）ホリゾン事業部の「Tシャツくん」を初めてお使い頂く方はもちろん、すでに使用経験をお持ちの方も知識や経験を再確認する上でお役に立つものと考えております。この取扱い説明書をよくお読みになり、内容をご理解された上でお使い下さいますようお願いいたします。また、この説明書を手元に置かれて作業されることをお勧めします。

この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても、「取扱い説明書」の記載内容の異なる場合もあり得ますので、製品ごとの「取扱い説明書」を混同して使用しないで下さい。

製品またはこの取扱い説明書の内容についてのご質問は、下記までお問い合わせ下さい。

ホリゾン・インターナショナル株式会社

H & F 事業部 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山 1-6-4
TEL. 0422-48-5119(代) FAX. 0422-48-5009
www.hando-horizon.com
本製品のお問い合わせ hf.info@horizon.co.jp

安全についてのご注意

T-beans(Tシャツくん専用印刷機)を安全にご使用いただくには、この取扱い説明書に示されている安全に関する注意事項をよくお読みになり、十分に理解されるまで印刷作業を行わないで下さい。

取扱い説明書に示した操作法および安全に関する注意事項は、T-beans(Tシャツくん専用印刷機)を指定の方法で使用する場合に有効なものです。この取扱い説明書外の使用、取扱いを行う場合の安全に対する配慮は、すべてご自分の責任とお考え下さい。

この取扱い説明書及び製品への表示では、製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり財産が損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の例



禁止の行為であることを告げるものです。



行為を強制したりする内容を告げるものです。



禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



行為を強制したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いて下さい。)が描かれています。

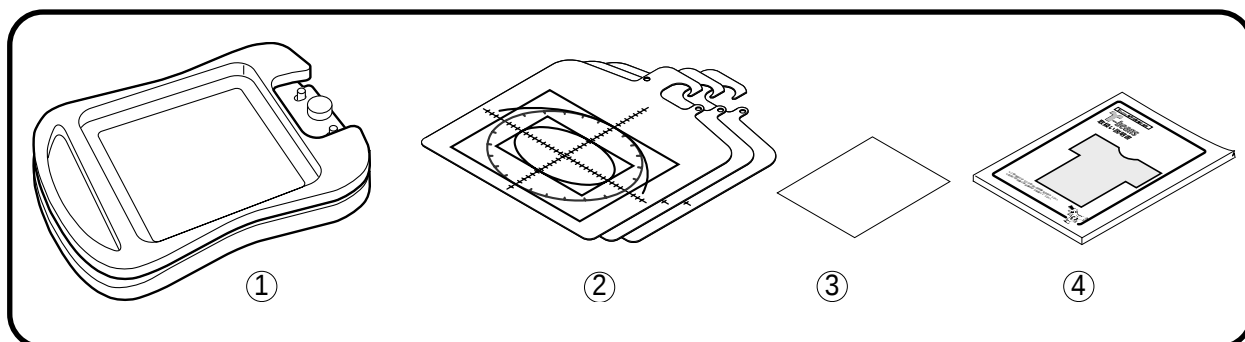
● ご注意

正しく安全にお使い頂くために、下記の事項を特にご注意下さい。

⚠ 注意	
	・ Tシャツくん専用インク、専用修正液には溶剤が使っております。風通しの良い場所でお使い下さい。
	・ インクは口に入れないで下さい。
	・ Tシャツくん専用スプレーのりを使用のときは、換気を十分に行ってください。
	・ ぐらついた台や傾いたところなど不安定な場所に置かないで下さい。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
	・ お手入れの際は、シンナーやベンジンなどは使用しないで下さい。ケースの変形や変色の原因になります。
	・ スクリーン・インク・スプレーのり・修正液・マスキングテープ等は、Tシャツくん専用のものをお使い下さい。専用以外のものをお使いのときは、保証できません。

イラスト等をコピーするとき、著作権、商標権等に抵触するものもあります。ご注意ください。

● T-beans(Tシャツくん専用印刷機)のセット内容



本体 1台
 プリントハンガーパネル 3枚

保証書 1枚
 取扱い説明書 1冊

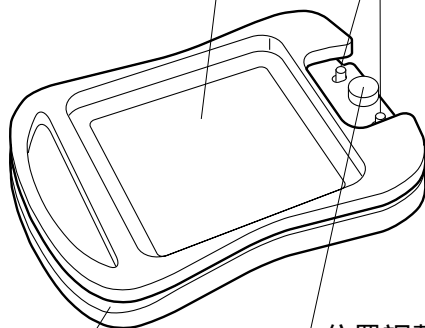
● 各部の名称とはたらき

プリントホルダー

スクリーン版を取付けます。

ピン

プリントハンガーパネルの穴を
合わせて固定します。



プリント台

位置調整ノブ

ノブを緩めると、印刷する位置決めができます。
 位置調整は、前後左右5mmずつ微調整できます。

はじめに：Tシャツくんセットでスクリーン版を作成する時のポイント

・T-beansでは、スクリーン版は作れません。スクリーン版はTシャツくんセット(別売)で作成してください。



・あらかじめ印刷位置を考えてTシャツくんセットでスクリーンを焼き付ける必要があります。

1. プリントハンガーパネルにスプレーのりをかけ、Tシャツをシワにならないように着せます。このとき、印刷したい位置がプリントハンガーパネルの目盛り部分に来るようにします。



印刷したい位置が目盛り部分にくるように

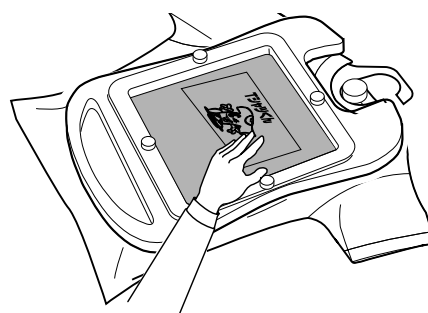
2. スプレーのりをかけておいた原稿をTシャツ上の印刷したい位置に置きます。(スプレーのりのかけ方は、Tシャツくんの取り説p.6参照)スクリーンを張る前のフレームをプリントホルダーに差し込み、ホルダーを下ろして、印刷位置を確認します。



プリントホルダー

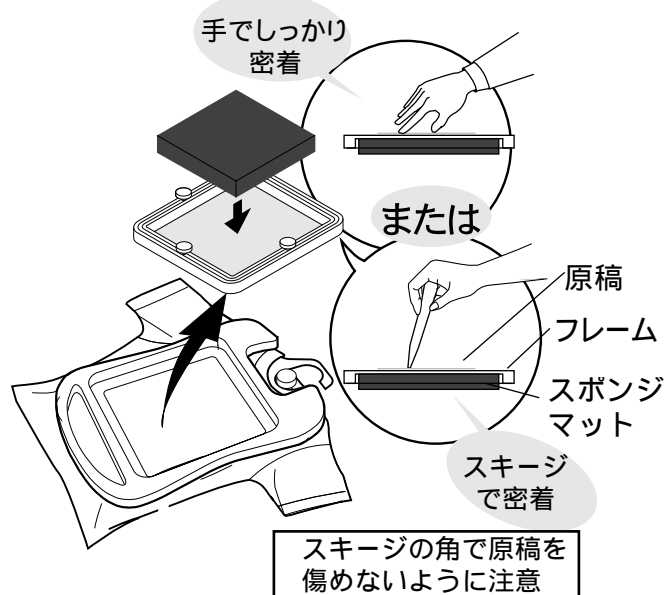
フレーム

3. フレームにスクリーンを張り、Tシャツくんの取り説p.7参照) そのフレームをプリントホルダーにしっかりはめ込みます。



・ゆっくり時間をかけて作業をすると、スクリーンが感光してしまいます。原稿位置が決まってから、スクリーンを張って下さい。

4. プリントホルダーを下ろします。
5. 原稿部分のスクリーンを手のひらで下に押さえつけると、原稿がスクリーンにくっついてきます。
6. フレームをプリントホルダーからはずし、すぐにスポンジマット(白い面がスクリーン側)をかぶせ、スクリーンと原稿の間に空気が入らないように原稿を手でしっかりスクリーンに密着させます。スキージを用いて密着させるとより効果的です。



手でしっかり密着

または

原稿

フレーム

スポンジマット

スキージで密着

スキージの角で原稿を傷めないように注意

7. スポンジマットを上にして、ランプボックスにセットします。(Tシャツくん取り説p.9参照)

① Tシャツの準備

1. シワにならないように、プリントハンガーパネルに貼ったTシャツを用意します。

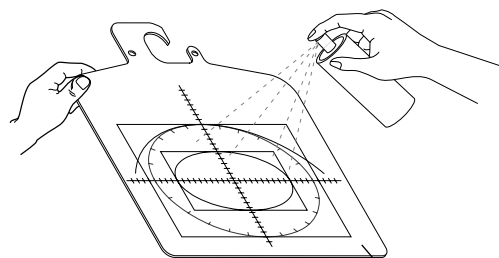
⚠ 注意



・専用スプレーのりを使うときは換気を十分にしてください。



・Tシャツにシワがあると印刷に失敗します。



プリントハンガーパネル



パネルの目盛りを
目安に !!



シワにならない
ように !



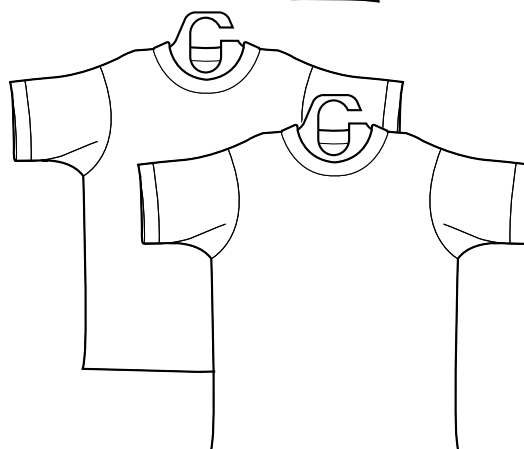
位置決めピン

2. プリントハンガーパネルの穴を、プリント台の位置決めピンに差し込みます。Tシャツはシワにならないように気を付けてセットします。特に首回りは生地が厚いので段差がつかない様に注意してください。



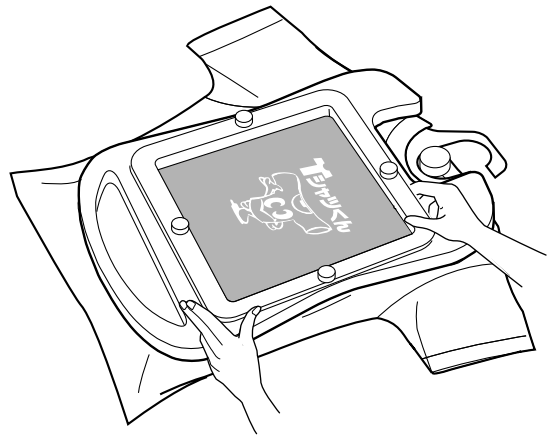
・プリントハンガーパネルの穴をプリント台のピンに合わせるだけで位置が固定します。

3. プリントする枚数に応じて、プリントハンガーパネルにTシャツを固定させて用意しておきます。(T-beansプリントハンガーパネルは別売であります。)

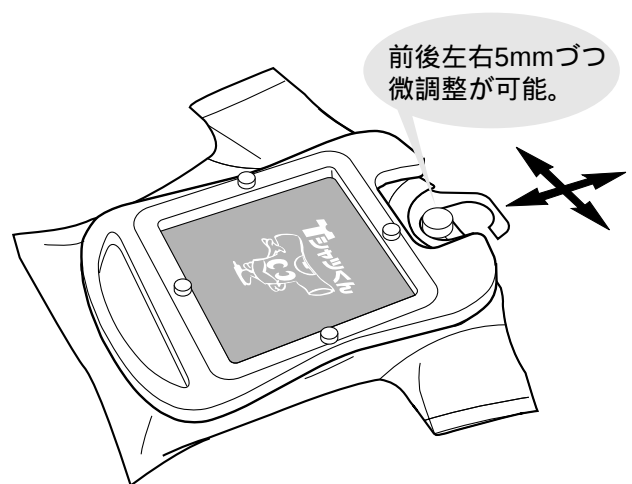


② スクリーン版を取り付ける

1. 製版の出来上がったスクリーン版は取付方向を間違えないようにプリントホルダーにはめ込みます。



2. プリントホルダーの位置調整は前後左右5mmずつ微調整できます。
3. 位置調整ノブを緩めて、スクリーン版をプリントホルダーごと動かして位置決めを行います。位置が決まれば、位置調整ノブはしっかりと締めてください。



・位置調整ノブの締め方がゆるいと印刷のときずれることがあります。

③ プリントする

1. スクリーン版を下ろし、ヘラで専用インクを適量のせます。インクは、図柄の幅より少し広い目におきます。
2. スキージは65度程度手前に傾けて、下に押し付けるようにゆっくり手前にひきます。



・スキージを傾けすぎると、プリントできません。

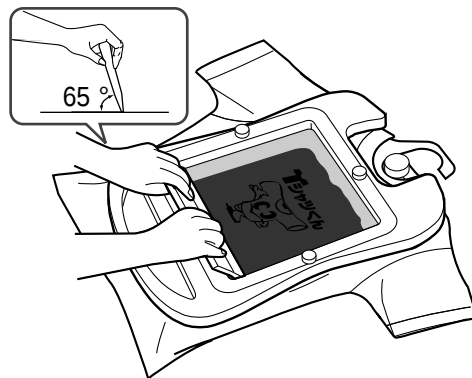
⚠ 注意



・インクは口に入れないで下さい。



・多枚数印刷するときは、スキージのエッジでスクリーン版を傷めます。あらかじめマスキングテープで図柄の外側に貼って補強してください。
(マスキングテープは別売です。)



④ できあがり

1. 刷り終わればプリントホルダーからフレームを外し、目詰まり防止の為に、スクリーンの裏側から水を含ませたティッシュなどで、スクリーン版のインクを拭き取って下さい。



- ・スクリーン版をぬれたティッシュでふき取ったあとは、再度乾いたティッシュでふきとり良く乾かして次の印刷をして下さい。
Tシャツを汚す恐れがあります。
- ・水性インクが乾燥したときは、専用目づまり除去液(別売り)をご使用下さい。

⚠ 注意

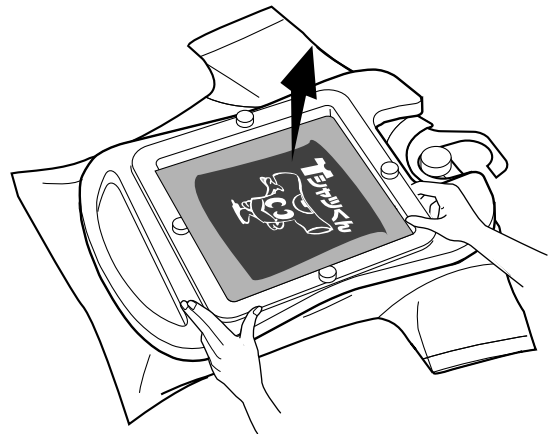


- ・インクは口に入れないで下さい。

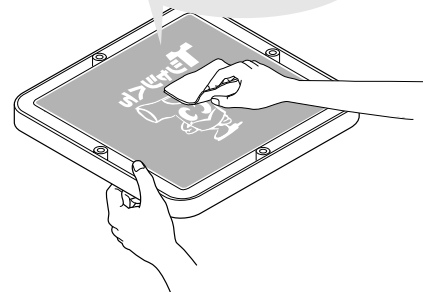
2. 手にインクがつかなくなれば(30～40分程度)Tシャツをプリントパネルから外して、ドライアイロンを中温で2～3分かけて下さい。



- ・ドライアイロン時間が短かったり、温度が低いとき、洗たくをすると色落ちする恐れがあります。



ぬれたティッシュで
裏側より拭き取る



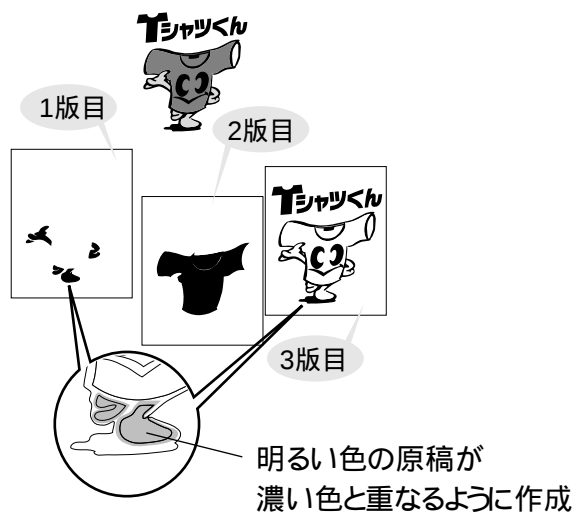
アイロン中温で2～3分



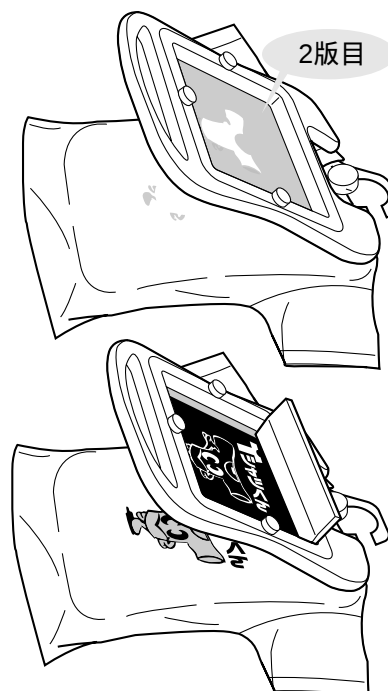
● 多色印刷の場合

1. 明るい色から順に刷ります。明るい色の原稿をつくる時は少し大きめにし、後で刷る濃い色と重なるようにします。

2. 1色目のプリントが終わったら、Tシャツはプリントハンガーパネルから外さずに、自然乾燥させます。



3. 1色目のインクが乾いたら、2色目のスクリーン版をセットして、プリントします。



- ・Tシャツは全色刷り終わるまでプリントハンガーパネルからはがさないでください。
- ・多枚数プリントの場合は、1色目の色を枚数分プリントしてから、2色目のプリントを行います。

4. 3色目、4色目も同じ要領で繰り返します。

● 各インクの使い方

インクは必ず混ぜてからお使い下さい。

● 一般インク、蛍光インク(水性)

用途:Tシャツ、ハンカチ等の綿製品及び紙・白木等。(水をはじく物には印刷できません。)

対応スクリーン:60M・80M・120M

布地プリントには最適のインクです。濃色地への印刷時は、白色で印刷して乾燥させた後、お好みの色で印刷するとより鮮やかな発色になります。

インクが硬いときは、水性バインダーを混ぜて下さい。

金・銀インクは、60M又は80Mのスクリーンを使って下さい。

● 発泡インク(水性)

用途:Tシャツ、ハンカチ等綿製品

対応スクリーン:60M・80M・120M(より発泡させたいときは、粗いメッシュ80Mをお使い下さい。)

手につかなくなるまで自然放置(30～60分)またはドライヤーでよく乾燥させたのち、印刷した部分の裏からスチームアイロンをかけます。インクがぷくぷくと盛り上がり、遊び心いっぱいのプリントが楽しめます。

よく混ぜてからお使い下さい。

インクが硬いときは水性バインダーを混ぜて下さい。

● ポリウレタンインク(水性)

用途:紙・綿・ポリエステル・ナイロン

対応スクリーン:60M・80M・120M

ポリウレタン樹脂インクは伸縮性に富み、ナイロン100%・ポリウレタン100%素材にもプリントできます。(はっ水加工素材にはプリント不可です。)

一般水性インクより柔らかな色目で、パステル調のプリントが楽しめます。

水性目つまり除去液は使えません。

インクが硬いときはポリウレタンインク専用バインダーを混ぜて下さい。

● ナイロンウェア用インク(油性)

用途:ナイロンサテン・ナイロンタフタ

対応スクリーン:60M・80M・120M・230M

必ず硬化剤を混ぜて下さい。

インクが硬いときはナイロン専用溶液を混ぜて下さい。

● 一般油性インク(油性)

用途:紙・白木・金属塗面・ガラス・アクリル・エンビ・ABS

対応スクリーン:120M・230M

プリント面の完全乾燥には約24時間かかります。

インクが硬いときはふきとり&うすめ液を混ぜて下さい。

● マルチチョイスインク(油性)

用途:綿・綿混紡

対応スクリーン:60M・80M・120M

布専用の油性インクです。油性インクですので、水性一般インクより目つまりはしにくいインクです。完全乾燥には必ず熱処理(別売のシリコンシートをあて、中温ドライアイロンをかける)を行ってください。自然乾燥では、乾きません。多色刷りには、水性一般インクをお勧めします。

インクが硬いときはマルチチョイスインク用専用希釈剤を混ぜて下さい。

(ふきとり&うすめ液は混ぜないで下さい。)

● オプション品の使い方

製品ごとの取扱説明書、注意事項をよく読んでからお使い下さい。

● 修正液(一般用/ナイロンインク用)

スクリーンのキズ(不要に空いてしまったピンホールなど)を埋めるとき使います。

スクリーンの裏側(インクのつかない面)より、修正個所に均一に塗り、完全に乾燥させてから、プリントします。

ナイロンインク使用の場合、ナイロンインク専用修正液をお使い下さい。

● 目づまり除去液

スクリーン上に目づまりした水性インクを取り除くとき使います。

目づまり部分にスプレーして、インクを溶かします。除去液を拭き取り、完全に乾燥させてから、プリントします。多数回使用すると、スクリーンが傷みますのでご注意下さい。

ポリウレタンインクには使えません。

● スクリーン補強剤

多枚数のプリントの場合、スクリーンの強度をあらかじめ高めたいときに使います。

製版後、プリントする前に、スクリーンの裏側(インクのつかない面)に全面スプレーします。スプレー後すぐに、スクリーンの表側(絵柄部分)の補強剤を拭き取り、完全に乾燥させてから、プリントします。

● マスキングテープ

1版での多色印刷、多色印刷時の位置合わせ時等に使います。

テープを数枚重ねることもできます。

● ふきとり&うすめ液

一般油性インクの拭き取りとうすめ用に使います。

スキージ等にこびりついた水性インク及びマルチチョイスインクの拭きとり用としても使えます。

● ナイロンインク用溶液

ナイロンインク専用の拭き取りとうすめ用に使います。

ナイロンインクが硬いときは粘度調整用としてインクに混ぜて下さい。

● ナイロンインク専用硬化剤

ナイロンインク使用時には必ずお使い下さい。(硬化剤なしではインクは固まりません。)

インク量の5～10%の硬化剤を混ぜてからプリントします。

● マルチチョイスインク専用希釈剤(薄め液)

マルチインクが硬いときは、粘度調整用としてインク量の1～5%を混ぜて下さい。

● T シャツくんインフォメーションサービス

わからないこと、失敗したとき現象を詳しくご連絡下さい。担当者が適切なアドバイスを致します。失敗したスクリーン・原稿をお手元に残しておかれると、より原因がわかりやすくなります。

1. 版ができない。
2. プリントができない。
3. 使い方が分からない。

お問い合わせは
hf.info@horizon.co.jp



* U M 1 0 7 0 6 5 *

Horizon

ホリゾン・インターナショナル株式会社

H&F事業部 〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山1-6-4

TEL.0422-48-5119(代) FAX.0422-48-5009

www.horizon.co.jp